

日機協共済制度



第三者賠償補償保険

今月は、日本機械土工協会共済制度四つの柱(団体定期保険、業務災害補償保険、第三者賠償補償保険、企業年金基金)の一つである第三者賠償補償保険についてご紹介いたします。第三者賠償補償保険は、会員企業のさまざまな賠償リスクから、『賠償責任補償』、『目的物の損害補償』、『借用財物損壊補償』でしっかりガードします。

また保険料は、把握可能な直近の会計年度の完成工事高を基準に算出し、保険期末における保険料の清算手続きを省略した簡単な更新(継続)制度を採用しています。

▼補償内容

	補償内容	事故例
賠償責任補償	①施設賠償責任補償(施設所有(管理)者賠償責任保険) 本社社屋や支店事務所などの事業用施設に起因する事故や社員の工作中的の事故で発生する第三者への損害賠償責任を補償します。	資材置き場の金網の隙間から敷地内に入り、サッカーをしていた子供が崩れてきた資材の下敷きになり、骨折させた。
	②請負賠償補償(請負業者賠償責任保険) 請負った工事をしているあいだに、他人を死傷させたり、他人の財物を壊したときなどの法律上の損害賠償責任を補償します。	クレーン車の固定が不十分だったため、倒れて電線、隣家の塀および乗用車を破壊させた。
	③発注者責任賠償補償(交差責任補償特約B(請負用・Both-Way)) 仕事の指示・管理の不備により発注者グループと請負業者グループの被保険者相互間で発生した法律上の損害賠償責任を補償します。 (注)ベーシックプラン、ワイドプランを選択した場合のみ補償となります。	高架線工事中、高架部分が落下し請負業者がケガをした。発注者の工事の指示に落ち度があったとして、発注者に対して損害賠償の判決が下された。
	④生産物賠償補償(生産物賠償責任保険)(オプション) 工事・作業などを完了(引渡し)した後に、その仕事の結果に起因して、他人を死傷させたり、他人の財物に損害を与えた場合の法律上の損害賠償責任を補償します。	建物完成引渡し後、ベランダの手すりが落下し、通行人にケガをさせた。
	⑤仕事の目的物の損害補償(生産物自体の補償に関する特約) ④の事故が発生した場合に限り、仕事の目的物自体の損壊に対し被保険者が法律上の損害賠償責任を負担することによって被る損害を補償します。 ただし、生産物賠償補償の財物損壊の限度額(1事故/期間中につき)の3%を限度とします。(免責金額なし)	ガス管設置工事に欠陥があったため、ガス漏れにより爆発した結果、負傷した被害者から治療費を請求されるとともに、ガス管そのものの修理費用を請求された。

日機協第三者賠償補償保険の詳細、お見積りをご希望の方は、下記取扱代理店へお問合せ下さい。

ニッセー保険エージェンシー株式会社

〒112-0013

東京都文京区音羽 2-10-2 日本生命音羽ビル 6F

TEL 03-5976-3500 FAX 03-5976-3600

損保営業推進部 担当：玉川